

最初が肝心！ 社会人基礎力と仕事の基本を体得する

# 中核人材育成塾 2022

岐阜高専地域連携協力会 主催

スタート  
アップコース  
全3日  
7講座

私達の現場（職場）では品質や納期に追われるなか、若手社員の技能・技術の修得を優先せざるを得なく、社会人としての基礎力を身につける機会や場を十分に確保できない課題に直面しています。

「スタートアップコース」は、これから職場の中核として活躍が期待される企業経験1～3年程度の若手を対象に各部署・部門に共通する仕事の基本と取組姿勢について、身近な事例とグループ討議を交えて分かりやすく解説します。これから仕事を任されて、上司や先輩諸氏の指示や依頼事を適切に理解し行動につながる内容です。本コースは、昨年度も多数の受講者を迎えることができご好評いただきました。今年度はさらに2講座を加え3日コースとして2回実施いたします。

A-1 4月21日（木）

B-1 6月30日（木）

① 初めての5Sと  
見える化

② コミュニケーション力  
を鍛える

③ 安全衛生の基礎知識

A-2 5月12日（木）

B-2 7月21日（木）

④ 成果をあげる仕事術

⑤ 標準作業を体感する

A-3 5月26日（木）

B-3 8月3日（水）

⑥ コンプライアンスと  
情報セキュリティ入門

⑦ チームワークを  
強化するグループ討議

A日程とB日程は同じ講座内容です。

対象 職場のリーダーをめざす若手の皆様 入社1～3年程度

定員 各講座30名（1社複数名も可、ただし講座⑥⑦（A-3、B-3）は定員を24名とします）  
1日単位の受講も可能です。

時間 9:30～16:30 6時間（9:00から受付）

会場 岐阜工業高等専門学校（図書館内 多目的ホール他） 本巣市上真桑2236-2

講師 企業での豊富な経験や知識を有する岐阜高専産学官連携アドバイザー（岐阜高専OB）が務めます。

参加費 1日 1名 8,000円（地域連携協力会会員は5,000円）

受講申込と同時に協力会入会の場合は会員価格を適用します。

（年会費10,000円、但し、入会時年会費は入会月から12月末までの月数×1,000円）

詳細 岐阜高専地域連携協力会HP <https://www.gifu-nct.ac.jp/cooperative/>



申込期限 各講座開催日の3週間前まで

申込方法 下記のリンク先か、右のQRコードからのみの受付とさせていただきます。

<https://forms.office.com/r/fA4qSMhEgh>

変更方法 お申し込み後の変更は下記の岐阜高専地域連携協力会事務局へご連絡ください。

TEL 058-320-1213 FAX 058-320-1240 E-mail: [kenkyu@gifu-nct.ac.jp](mailto:kenkyu@gifu-nct.ac.jp)



## 1. 自分と職場の業務を改善する 初めての5Sと見える化

【概要】業務を進める上で、仕事の出来ばえだけでなく、仕事のスピードも重要となります。仕事のスピードを上げるにはムダな時間を省く事も大事な要素となります。業務に必要な道具類、各種の情報などを探すというのは目に見えない隠れたムダであり、日常的に発生しています。5Sと見える化を進めると業務改善の大きな戦力となります。ここでは、5Sと見える化の進め方についてわかりやすく解説します。

- 1) 業務改善とのつながり
- 2) 5Sの進め方
- 3) 見える化と事例
- 4) 身の周りから始める5Sと見える化

### 【講師】 向井 軸郎

大手電機会社において、長年に渡り生産技術業務を担当し、製造現場での生産方式の改善、合理化投資などを経験。生産技術部門の責任者として技術分野の実務の経験と知識は幅広いものがある。現在、岐阜高専・産学官連携アドバイザー。

## 2. 自分の考えが相手に伝わる コミュニケーション力を鍛える

【概要】社会へ出るとお互いの意思疎通をはかり「信頼関係」を築く力として、「コミュニケーション力」を鍛えることが重要となります。本講座では講師が長年にわたる企業生活の中で体得し日頃から心掛けてきたことを中心に、「伝えたいことのまとめ方」と「伝わるためのポイント」についてわかりやすく解説します。

- 1) 「コミュニケーション力」ってなに？
- 2) コミュニケーションに必要な能力
- 3) 伝えたいことのまとめ方
- 4) 相手に伝わるためのポイント
- 5) 体験からの教訓

### 【講師】 坂井 善幸

岐阜高専電気工学科を卒業後、大手電機メーカーのグループ会社にて、マイコン応用製品からパワーエレクトロニクス製品、電力会社向けのシステム製品に至るまで幅広い製品の開発設計業務を担当。設計開発業務のみならず、営業受注活動から生産改革活動に至るまで多岐にわたる分野での経験が豊富。退職後はコンサルタントとして「テクノサポートSAKAI」を創設。開発業務並びに生産改革業務を中心として企業を支援中。

## 3. 職場でケガ・病気をしないための 安全衛生の基礎知識

【概要】製造現場では、各種原材料から設備により製品を作り、廃棄物が発生します。不安全な設備・有害な原材料・廃棄物に接触すると、労働災害・疾病発生リスクが生じます。これらのリスクに目を向け、その防止方法の基礎知識を説明していきます。

- 1) 安全とは、労働災害発生状況
- 2) 労働災害（疾病）の発生原因、その防止方法⇒機械設備の安全確保、リスクの低減方法
- 3) 現場での日常安全活動⇒設備周辺の整理・整頓、危険抽出、ヒヤリ・ハット活動、危険予知訓練（KYT）、資格・教育、作業手順書、保護具
- 4) 衛生面の安全・健康の確保⇒生産工程等の有害要因、衛生管理の基本（作業環境管理、保護具、健康診断、教育）、原材料・廃棄物の扱い
- 5) 異常時の対応、災害・事事故例

### 【講師】 三口 栄一

自動車部品メーカーにて、長年地域環境対策に取組み、その対象は水質、騒音、土壌、地下水、廃棄物と幅広く、実態の把握から対策実施・管理までの実務を経験してきた。安全衛生では、衛生管理者として、職場環境の改善に取り組んできた。

## 4. ポイントを押さえ、成果をあげる 仕事術

【概要】入社1~3年は、仕事の原則を知り、守り、ものにしていく重要な時期です。武道でいえば、守破離の“守”の年代です。まず”守“をおさえましょう。上司からの指示や命令をポイント（肝）を外さず効率的に実行しながら、自分ならではの工夫も加え、一味違った仕上げを目指し“見込みがあるなぁ”とか“できるなぁ”と、言わせたい/言われたいものです。仕事のポイントをしっかりおさえ、仕事を楽しみながら成果をあげる方法を広い分野で経験豊かな講師と一緒に考えましょう。

- 1) 4つの仕事向上術+ $\alpha$ 
  - ①効果的なOJTの受け方
  - ②成果につなげるPDCA
  - ③QCDCの最適化
  - ④上手な上司の巻き込み方+ $\alpha$ （当日発表）
- 2) グループ討議（お互い学び合いましょう）

### 【講師】 廣瀬 満浩

機械と電子工学を学び、大手事務機メーカーにて設計、品証、営業、サービス、経営企画を担当。この間に、米国（サービス担当）、香港（販売部門立上）、中国（駐在員事務所所長）に駐在。人事部長、子会社社長で定年となり、現在自動車部品製造会社に勤務、岐阜高専非常勤講師。人材育成にやりがいを感じています。

## 5. 標準作業を体感する

【概要】「標準作業」とは、人の動きを中心とした、手順にムダがなく効率的な作業のやり方のことです。「標準作業」はタクトタイム、作業順序、標準手持ちの3要素から構成されます。その中でもタクトタイムと作業順序を効率的にするには、リズムカルで疲れない作業方法を会得し職場の仲間と共有することが重要です。本講座ではトランプ配りなど誰でも出来る演習題材で、標準作業を体感しスピードを維持して品質と生産性をあげる工夫を身につけることができます。

- 1) ムリ・ムラ・ムダと言うけども 存在するそれなりの理由があります
- 2) トランプ配りも簡単でなはい 標準作業スピードと品質との両立
- 3) ボールペン組立で学ぶ 動作を楽にするカイゼンのコツ

※実際に軽作業を行いますので動きやすい服装でお越しください

### 【講師】 西村 栄昭

岐阜高専卒業後は事務機の製造・生産技術の業務に従事。海外生産の支援を担当し支援先は10カ国以上。マレーシアには6年間駐在し技術部門責任者を勤めた。現在は製造業DXを広く推進するために、社内の活動のみならず社外でも活躍中。社)IMIで幹事、社)中部IE協会専門委員など。現職はブラザー工業(株)製造企画部グループマネジャー。実は作業員出身で作業員目線での活動が大好きです。

### 【コロナ感染防止対策】

- 受講前2週間以内に海外渡航歴がない方のみを受講可能といたします。
- 受講前2週間の体調記録表を提出願います（受講責任者に記録表を配信します）
- 受講日の朝、自宅にて検温し平熱をご確認の上受講願います。
- 受付時に検温し、37.5℃以上の場合は入場を控えていただきます。
- 講師及び受講者共にマスクを常時着用するものといたします。
- アルコール消毒液を講義室の内外に準備いたします。
- 受講者数に応じて会場でのソーシャル・ディスタンスを確保いたします。
- 講義中も常時換気いたします。

## 6. コンプライアンスと情報セキュリティ入門

【概要】コンプライアンス（法令順守）と情報セキュリティの確保は企業活動、社会生活に不可欠な要素となりました。職場と我が身を守るために正しい対応方法を知り実行しましょう。今回はコンプライアンスと情報セキュリティの基礎部分を分かり易く解説します。

- 1) コンプライアンス（法令順守）とは・・・「法律さえ守ってれば」は絶対ダメ！
- 2) 具体例から学ぶコンプライアンス
- 3) できていますか？ 情報セキュリティの基本対策5ヶ条
- 4) 忘れてはならないスマホのセキュリティ対策

### 【講師】野田 直司

FA機器メーカーにて電子回路や基板の設計、ソフトウェア開発、現場での製品立ち上げ、さらには品質保証からクレーム対応までをも担い、製品デリバリの川上から川下、およびその周辺まで幅広い分野の実戦経験を持つ。2019年から岐阜高専産官学連携アドバイザーとして、実務体験を活かしたコンプライアンスと情報セキュリティに関するテーマを支援している。

## 7. チームワークを強化するグループ討議

【概要】これまでの6つの講座で、これから職場のリーダーをめざすために必要な知識・スキルや仕事に取り組む姿勢に触れました。それらを身につけ実践するためには、職場の仲間との良好なコミュニケーションが大切です。この「グループ討議」では、いろいろな業種の受講者の方々とのグループ討議を通じて、人の意見を尊重しつつ自分の意見も述べ、協働して一定の結論を導き出すプロセスを学びます。

- 1) 課題事例の説明
- 2) 課題解決についてグループ討議
- 3) 討議結果のまとめと発表

### 【講師】中居 仁司

岐阜高専卒業後、事務機メーカーで複写機の開発設計とタグチメソッドの社内普及活動に従事。電機メーカーへ転職後はレーザープリンターの研究開発と製品化を担当。開発企画・研究・開発・生産を幅広く経験。直近5年間は人事部でキャリア教育やキャリア相談を担当。最近では岐阜高専産官学連携アドバイザーやキャリアコンサルタントとして活動中。専門分野：キャリア開発、品質管理、金属材料の熱処理など。

### 【広域図】



### 【最寄バス停・駅】

#### ■岐阜バス

岐阜高専バス停	徒歩 0分
高砂町バス停	徒歩 10分
モレラ岐阜バス停	徒歩 12分
上真桑バス停	徒歩 15分

#### ■樽見鉄道

北方真桑駅	徒歩 12分
モレラ岐阜駅	徒歩 12分